

## 平成30年度 第1回 河南町地域公共交通会議 会議録（議事要旨）

○日時 平成30年12月25日（火） 午後2時00分～午後3時30分

○場所 河南町役場庁舎 4階大会議室（南）

○出席者 委員20名/欠席委員9名

事務局4名

傍聴者6名

○配布資料

- ・議事次第
- ・委員名簿
- ・河南町地域公共交通会議規則
- ・実証運行における取組みについて（資料1）
- ・これからの河南町地域公共交通について（資料2）
- ・カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用状況（参考資料）

○議題

1. 開会
2. 挨拶
3. 案件
  - （1）実証運行における取組みについて
  - （2）これからの河南町地域公共交通について
  - （3）カナちゃんバス・やまなみタクシーの利用状況について
  - （4）その他

○議事要旨

・会長職務代理について

平峯会長が欠席により、森田副会長が会長の職務を代理（河南町地域公共交通会議規則第4条第5項）

・事務局資料説明

【意見等】

・民間交通事業者を含めた持続可能な地域公共交通の構築は考えているのか。

→考えている。

・カナちゃんバス、やまなみタクシーの利用者は平成29年2月から増えている。2月に運行内容を見直し増えてきた。国土交通省の考え方は、民間でできるところは民間で運行してもらう（収支率が良いところ）。民間でできない路線（赤字路線）は公的資金を投入したコミュニティバス等で補完し、地域全体の持続可能な地域公共交通を構築するようにと各地域で説明してい

る。

河南町の路線を見ると金剛バスと重複しているが、平成 29 年 2 月の運行見直しにより、金剛バスの利用客を取っていないか、取ったことによりカナちゃんバスの利用者増になっていないか、そのあたりの検証が抜けているのではないか。

国土交通省の考え方は、役割分担をして競合しないように、民間でできるところは民間、民間でできないところは赤字補填ありきのコミュニティバス等で補完することと考えている。民間もコミュニティバスも含めてうまく行くような観点が必要であると思うがいかがか。

→町で金剛バス利用状況調査を実施したところ、利用者の多くは富田林駅で乗り降りしており町内での乗り降りは少なかった（金剛バスでの町内移動は少ない）。したがって、カナちゃんバスの運行により、金剛バスの利用客への影響は少なかったと言える。

- 金剛バスとカナちゃんバスの運賃格差があると思うが、100 円がいいのか、100 円でなくていいのか、このあたりも今後考えて欲しい。

→当然、民間とは今後とも共存共栄していく。今後も運賃を含めた運行内容は必要に応じて見直していくつもりである。

- 資料-2 P4 と P10 の関係を教えてほしい。P4 の図と P10 の評価会議の進め方とリンクしているのか。

→リンクしている。評価会議にはチェック機能を持たせる。

- リンクしているのであれば、資料-2 P4 の Do の交通事業者に加えて、行政と住民を追加するべきである。本格運行の評価項目は、評価会議で検討すべきである。評価項目は、それぞれの対象に応じて決めるべきである。
- 各主体が目標設定をすると記載した方がいいのではないか。
- 評価会議は、行政側の評価を検討し、交通会議に報告するということなのか。

→この評価会議は、運行事業主体者として河南町が評価して頂くものと考えている。河南町の内部で評価するものではない。ただ、会議体制についてはこれから検討する。

- 資料-2 P9 の「⑤需要喚起策の継続・実施」が本格運行になってからの目標になるのかなと思う。であればこの項目の主体・団体が、Do になるのかなと思う。
- 資料-2 P4 の Do のところは、各主体を記載すべきだと思う。
- 資料-1 P11 に「やむを得ない財政支出」とあり、資料-2 P1 に「可能な財政負担」とあるが、これは誰が判断するのか。例えば、議会が判断するのか、あるいはまた違う物差しがあるのか。

→担当課から財政課、最終的には議会になると思う。

- 法律に基づいた交通会議で認めた運行なので、従来の行政サービスと同じ扱いでないと思う。
- 財政面は議会の方で承認して頂くことになる。
  
- 検討会議で河南町公共交通基本計画を作成したが、検討会議が解消されたら基本計画の位置づけはどうか。
  - 第1回の交通会議で基本計画を了承したから、交通会議が存続する限り、基本計画は交通会議で受ければ良いと思う。
  
- 実際に必要するのは、我々の仲間だと思う。これまで買い物に行くにも、グラウンドゴルフをするにも誰かの車に乗せてもらっていたが、カナちゃんバスで買い物に行けるようになったと喜んでいる声も多く聞いている。これから老人会の会議でも、カナちゃんバスを議題として取り上げることにします。
  
- 資料-2 P9に「バリアフリー対応の車両導入の検討」は今後計画的に実施して頂きたい。あと、「町主催のイベント等との連携」があるが、ぷくぷくドームでイベントがあると、役場でカナちゃんバスから乗り換えないと行けないことが不便だと聞いている。イベントと対応したカナちゃんバスの運行を検討してほしい。
  - バリアフリー車両の導入は今後検討していきたい。イベント等との連携については、現在、やまなみタクシーが乗り入れているが利用者が少ない。そこで、イベント時には別の交通手段の導入を庁内で検討していきたい。
  
- PDCAのサイクルはどの程度を考えているのか。
  - 評価会議で検討して頂くことを考えている。
  
- 地域公共交通を盛り上げるのは住民かなと思う。住民の方もがんばるので、役場も頑張してほしい。
  
- 平成31年2月から本格運行移行することでよろしいでしょうか？
  - 異議なし

以上